



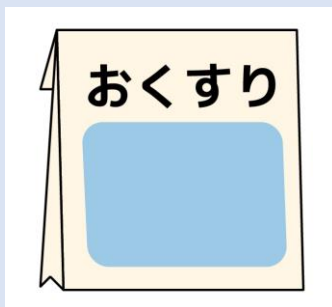
長期収載品の選定療養

今月から、長期収載品の選定療養の仕組みがスタートします。簡単に説明しますと、医療費抑制政策のなかで、**先発品から後発品への変更を今まで以上に促す制度**と理解してください。

後発品は、先発品と主成分が同じで薬効に殆ど差がなく、薬価は半額程度になるため安く提供できるというメリットがあります。医療費が年々増加しており、医療費抑制の一つの解決策として、後発品への転換を政府は推し進めています。

今までも後発品はありましたが、一步踏み込む形で、先発品を使用したい方は、後発品との差額分を自己負担してくださいという制度です。

すべての先発品ではなく、後発品が上市され5年が経過すること、5年未満の場合は後発品の普及が50%を超える薬剤という条件がついておりま



秋の花粉症

毎年、この時期は**秋の花粉シーズン**となります。今年は、夏が暑く、9月に入っても気温が高かったので花粉量が多いといわれています。

春ほどではないけれども、最近何となくかゆいという方は、秋の花粉症に反応している場合があります。

つらい症状に対しては、点眼で症状を抑えることができますのでご相談ください。

点眼供給不安定の件

現在、**ドライアイ治療薬**や**ステロイド点眼液**、**抗菌剤内服**など一部の薬剤に供給不足が生じ、出荷調整が生じております。

一時的な需給バランスの崩れが、長引いて現在に至っております。長らく該当点眼をお使いの方には恐縮ではありますが、点眼本数の制限や代替品への転換などをお願いしている次第です。ご協力お願いいたします。

